

フランジ型タンクに貯留しているALPS処理水の移送完了について

2019年3月28日

TEPCO

東京電力ホールディングス株式会社

フランジ型タンクに貯留しているALPS処理水の移送について

TEPCO

- フランジ型タンクに貯留しているALPS処理水の移送は2019年3月27日に完了。
- 上記完了をもって、中長期ロードマップにおけるマイルストーン「2018年度内に浄化設備等により浄化処理した水の貯水を全て溶接型タンクで実施」は達成。（フランジ型タンク内のSr処理水の浄化処理は2018年11月17日に完了）
- フランジ型タンクに貯留している淡水は2019年5月頃を目途に溶接型タンクへ移送予定。なお、当該フランジ型タンクの底板及び第一段までの側板の補修は実施済み。



ALPS処理水タンク
(フランジ型タンク)
水抜き・解体
(G4北、G5エリア)

放射能濃度 低
漏えいリスク 高



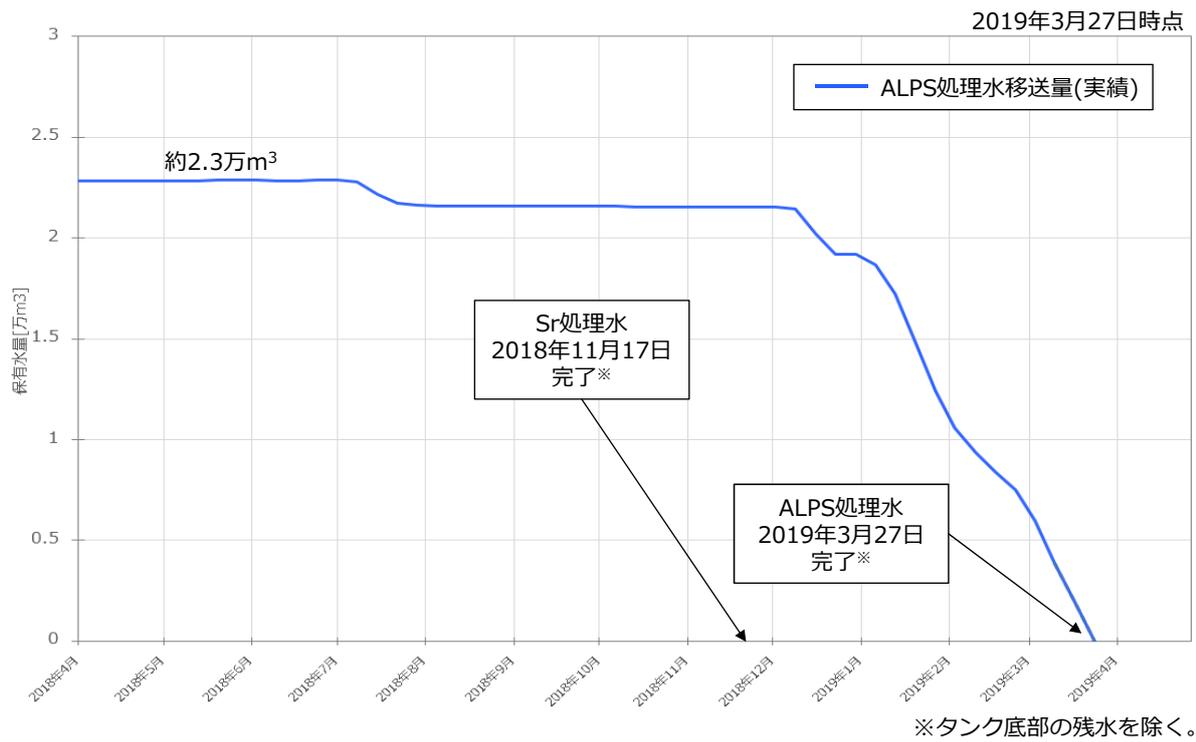
移送



ALPS処理水タンク
(溶接型タンク)
新設・リプレース
(Bエリア)

放射能濃度 低
漏えいリスク 低

- フランジ型タンクに貯留しているALPS処理水の移送は、2019年3月27日に完了。



フランジ型ALPS処理水タンク及び移送先タンク配置図

